

保存版

神聖の扉を開く行事

～新しい時代の幕開け～

ご自宅等で行なっていただくプログラム

- 年に2回（6月、10月）行なわれる「神聖の扉を開く行事」のご自宅用プログラムです。
- この冊子は、本行事のたびに繰り返し使用いたしますので、各自で保管してください。
- 富士聖地でこの行事にご参加の場合は、当冊子をご持参いただく必要はございません。

行事開催時間：11時～13時

※11時～13時にご無理な方は、ご都合のつく時間に行なってください。

※本行事のオンライン配信はございません（2025年10月現在）。

※行事の参加証は、本誌5月10日号（6月の行事）、9月10日号（10月の行事）の巻末にあるものをご利用ください。

1. 世界平和の祈り

- 日本語と英語で祈ります。統一テープ（CD）の使用の有無はご自由です。

* 1 のプログラムの解説 *

始めに、世界平和の祈りを致します。世界平和の祈りを祈ることによって、私たち一人一人が自らの守護の神霊と深くつながり、大光明霊団の光を受け取ります。

今回、世界平和の祈りを祈る際は、日常生活における自分の姿、古いテープレコーダーのように再生されている自分の過去、自分の扱われ、今の自分が持っている「自分」という認識……それらすべてがお祈りの中で溶けていく意識を持っていただきたいと思います。そしてそれらを溶かすのは、自我の自分ではなく、神々様とともにある自分、神聖なる自分が守護の神霊と一つになることで、消えてゆく姿の自分が自然に溶けてゆくのだからということを意識してください。

2. 七つの言霊を宣言する

- 次の七つの言霊を宣言します。心の中で唱えていただいても結構です。

1. 世界がいかに広くても、自分と同じ人間は他に存在しないのだ。
2. 故に〇〇〇〇（自分の氏名）は、今を真剣に生きるのだ。
3. そのためには、過去における自らの思い込みを捨てるのだ。そして、今を真剣に生きるのだ。今この瞬間が尊いのだ。
4. 他人に振り回されるな。神聖なる自分は振り回されるわけがない。
5. 毎日の人生を真剣に最後の日として過ごすのだ。
6. そして自分の神聖なる道を、全人類の平和と幸せのために、まっすぐ進んでゆくのみ。
7. やがて神命を終え、五井先生が地上にお迎えに来られ、輝かしい神界へと導かれ飛翔してゆくのみだ。

3. 日本全国と世界の各大陸に向けて祈り、 神聖復活の印を組む

- 日本全国を7地区に分け、それぞれの地区にある都道府県の平和を祈ります。
(例：「北海道が平和でありますように」 次頁に一覧表あり)
- その地区を祈り終わったら、神聖なる自分を意識しながら、その地区に向けて神聖復活の印を1回組みます。
- 自分自身の組んだ印が光となって、その地区の人々と大自然、大地や海の下に存在するプレートに送り届けられたことを意識します。
- 日本全国の祈りのあと、世界の各大陸も同様に祈ります。

* 3のプログラムの解説 *

1と2のプログラムで行なった、世界平和の祈りと、七つの言霊の宣言により、「神聖なる自分が、世界平和の祈りのひびきと光に包まれながら、神聖復活の印を組む」という意識が整いました。そしてその意識をもって、まず日本全国を7ブロックに分けてお祈りいたします。1ブロックごとに神聖復活の印を一回組み、印を組んだあとは、自分自身の組んだ印が光となってその地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。7ブロックすべてをこの祈り方で行ないます。

日本全国の祈りが終わりましたら、世界の六大陸のお祈りを致します。大陸ごとに国名を読み上げ、あるいは心の中で唱えることを通して、すべての国々と地域に光を届けます。そして大陸ごとに神聖復活の印を一回組み、印を組んだあとは、自分自身の組んだ印が光となってその地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。最後に、その他のすべての地域をお祈りします。

昌美先生は「私たちが今、日本および世界のプレートを意識することには深い意味がある」とおっしゃっています。もともとプレートの移動自体は自然現象であります。しかし人類一人一人の傍若無人なる振舞いの結果、気温上昇などの気候変動や環境破壊、プレートの大きなズレや歪みが現われてしまいましたが、その状況に皆様の愛と感謝が届けば、それらすべてが調和へと導かれてゆくとお話くださっています。

各地域のプレート、大自然、人々に意識を向けてお祈りしてまいりましょう。

日本全国の祈り

＊北海道・東北地区

- ① 北海道・東北地区の人々、大自然、プレートを意識しながら、次のように祈ります。

北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県
山形県 福島県



「〇〇が平和でありますように」 (〇〇に上の都道府県名を順番に入れて祈ってください。声に出しても出さなくても結構です。)

- ② “神聖なる自分が光を送るのだ”という意識で、北海道・東北地区に向けて、神聖復活の印を1回組んでください。印が組み終わりましたら、自らの印が光となって、その地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。

＊関東地区

- ① 関東地区の人々、大自然、プレートを意識しながら、次のように祈ります。

茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県
東京都 神奈川県



「〇〇が平和でありますように」 (〇〇に上の都道府県名を順番に入れて祈ってください。声に出しても出さなくても結構です。)

- ② “神聖なる自分が光を送るのだ”という意識で、関東地区に向けて、神聖復活の印を1回組んでください。印が組み終わりましたら、自らの印が光となって、その地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。

＊ 中部地区

- ① 中部地区の人々、大自然、プレートを意識しながら、次のように祈ります。

新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県
長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県

「〇〇が平和でありますように」 (〇〇に上の都道府県名を順番に入れて祈ってください。声に出しても出さなくても結構です。)



- ② “神聖なる自分が光を送るのだ”という意識で、中部地区に向けて、神聖復活の印を1回組んでください。印が組み終わりましたら、自らの印が光となって、その地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。

＊ 関西地区

- ① 関西地区の人々、大自然、プレートを意識しながら、次のように祈ります。

滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県
和歌山県

「〇〇が平和でありますように」 (〇〇に上の都道府県名を順番に入れて祈ってください。声に出しても出さなくても結構です。)



- ② “神聖なる自分が光を送るのだ”という意識で、関西地区に向けて、神聖復活の印を1回組んでください。印が組み終わりましたら、自らの印が光となって、その地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。

＊ 中国地区

- ① 中国地区の人々、大自然、プレートを意識しながら、次のように祈ります。

鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県

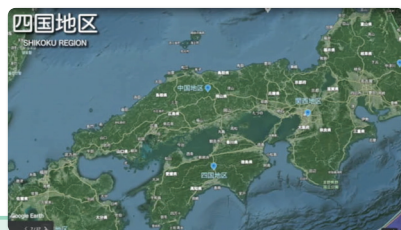
「〇〇が平和でありますように」 (〇〇に上の都道府県名を順番に入れて祈ってください。声に出しても出さなくても結構です。)



- ② “神聖なる自分が光を送るのだ”という意識で、中国地区に向けて、神聖復活の印を1回組んでください。印が組み終わりましたら、自らの印が光となって、その地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。

＊ 四国地区

- ① 四国地区の人々、大自然、プレートを意識しながら、次のように祈ります。



徳島県 香川県 愛媛県 高知県

「〇〇が平和でありますように」

(〇〇に上の都道府県名を順番に入れて祈ってください。声に出しても出さなくても結構です。)

- ② “神聖なる自分が光を送るのだ”という意識で、四国地区に向けて、神聖復活の印を1回組んでください。印が組み終わりましたら、自らの印が光となって、その地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。

＊ 九州地区・沖縄県

- ① 九州地区・沖縄県の人々、大自然、プレートを意識しながら、次のように祈ります。



福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県
宮崎県 鹿児島県 沖縄県

「〇〇が平和でありますように」

(〇〇に上の都道府県名を順番に入れて祈ってください。声に出しても出さなくても結構です。)

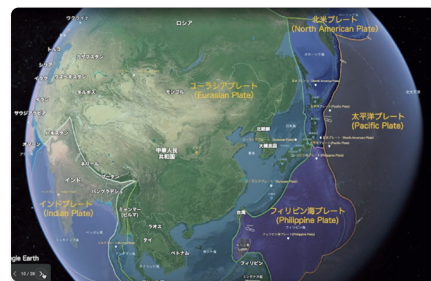
- ② “神聖なる自分が光を送るのだ”という意識で、九州地区・沖縄県に向けて、神聖復活の印を1回組んでください。印が組み終わりましたら、自らの印が光となって、その地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。

世界各國の祈り

※ アジアを祈ります。

- ① アジアの人々、大自然、プレートを意識しながら、次のように1回唱えます。

「アジアが平和でありますように」



- ② アジアの国の平和を祈ります。

祈り方は、国名を見ながら「〇〇国が平和でありますように」と読み上げる、または心の中で祈るなどご自由です。

アフガニスタン	日本	カタール
アルメニア	ヨルダン	サウジアラビア
アゼルバイジャン	カザフスタン	シンガポール
バーレーン	大韓民国	スリランカ
バングラデシュ	クウェート	シリア
ブータン	キルギス	タジキスタン
ブルネイ	ラオス	タイ
カンボジア	レバノン	東ティモール
中国	マレーシア	トルコ
キプロス	モルディブ	トルクメニスタン
ジョージア	モンゴル	アラブ首長国連邦
インド	ミャンマー	ウズベキスタン
インドネシア	ネパール	ベトナム
イラン	オマーン	イエメン
イラク	パキスタン	
イスラエル	フィリピン	

- ③ “神聖なる自分が光を送るのだ”という意識で、アジアに向けて神聖復活の印を1回組んでください。印が組み終わりましたら、自らの印が光となって、その地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。

＊ アフリカを祈ります。

- ① アフリカの人々、大自然、プレートを意識しながら、次のように1回唱えます。

「アフリカが平和でありますように」



- ② アフリカの国の平和を祈ります。

祈り方は、国名を見ながら「〇〇国が平和でありますように」と読み上げる、または心の中で祈るなどご自由です。

アルジェリア	エスワティニ	ナミビア
アンゴラ	エチオピア	ニジェール
ベナン	ガボン	ナイジェリア
ボツワナ	ガンビア	ルワンダ
ブルキナファソ	ガーナ	サントメ・プリンシペ
ブルンジ	ギニア	セネガル
カーボベルデ	ギニアビサウ	セーシェル
カメルーン	ケニア	シエラレオネ
中央アフリカ	レソト	ソマリア
チャド	リベリア	南アフリカ
コモロ連合	リビア	南スーダン
コンゴ民主共和国	マダガスカル	スーダン
コンゴ共和国	マラウイ	タンザニア
コートジボワール	マリ	トーゴ
ジブチ	モーリタニア	チュニジア
エジプト	モーリシャス	ウガンダ
赤道ギニア	モロッコ	ザンビア
エリトリア	モザンビーク	ジンバブエ

- ③ “神聖なる自分が光を送るのだ” という意識で、アフリカに向けて神聖復活の印を1回組んでください。印が組み終わりましたら、自らの印が光となって、その地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。

＊ ヨーロッパを祈ります。

- ① ヨーロッパの人々、大自然、プレートを意識しながら、次のように1回唱えます。

「ヨーロッパが平和でありますように」



- ② ヨーロッパの国の平和を祈ります。

祈り方は、国名を見ながら「〇〇国が平和でありますように」と読み上げる、また心の中で祈るなどご自由です。

アルバニア	ハンガリー	ポーランド
アンドラ	アイスランド	ポルトガル
オーストリア	アイルランド	ルーマニア
ベラルーシ	イタリア	ロシア
ベルギー	ラトビア	サンマリノ
ボスニア・ヘルツェゴビナ	リヒテンシュタイン	セルビア
ブルガリア	リトアニア	スロバキア
クロアチア	ルクセンブルク	スロベニア
チェコ	マルタ	スペイン
デンマーク	モルドバ	スウェーデン
エストニア	モナコ	スイス
フィンランド	モンテネグロ	ウクライナ
フランス	オランダ	イギリス
ドイツ	北マケドニア	バチカン
ギリシャ	ノルウェー	

- ③ “神聖なる自分が光を送るのだ” という意識で、ヨーロッパに向けて神聖復活の印を1回組んでください。印が組み終わりましたら、自らの印が光となって、その地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。

※ 北アメリカを祈ります。

- ① 北アメリカの人々、大自然、プレートを意識しながら、次のように1回唱えます。

「北アメリカが平和でありますように」



- ② 北アメリカの国の平和を祈ります。

祈り方は、国名を見ながら「〇〇国が平和でありますように」と読み上げる、または心の中で祈るなどご自由です。

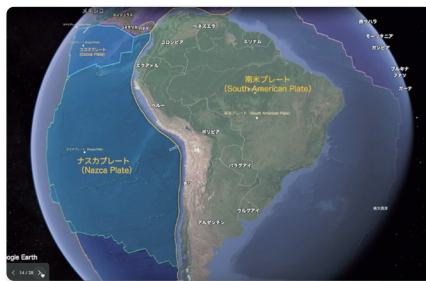
アンティグア・バーブーダ	エルサルバドル	セントクリストファー・ネービス
バハマ	グレナダ	セントルシア
バルバドス	グアテマラ	セントビンセント及びグレナディーン諸島
ベリーズ	ハイチ	トリニダード・トバゴ
カナダ	ホンジュラス	アメリカ
コスタリカ	ジャマイカ	
キューバ	メキシコ	
ドミニカ国	ニカラグア	
ドミニカ共和国	パナマ	

- ③ “神聖なる自分が光を送るのだ”という意識で、北アメリカに向けて神聖復活の印を1回組んでください。印が組み終わりましたら、自らの印が光となって、その地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。

※ 南アメリカを祈ります。

- ① 南アメリカの人々、大自然、プレートを意識しながら、次のように1回唱えます。

「南アメリカが平和でありますように」



- ② 南アメリカの国の平和を祈ります。

祈り方は、国名を見ながら「〇〇国が平和でありますように」と読み上げる、または心の中で祈るなどご自由です。

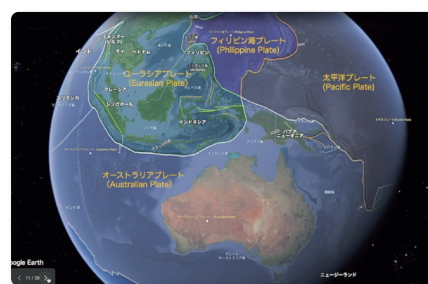
アルゼンチン	コロンビア	ペルー
ボリビア	エクアドル	スリナム
ブラジル	ガイアナ	ウルグアイ
チリ	パラグアイ	ベネズエラ

- ③ “神聖なる自分が光を送るのだ” という意識で、南アメリカに向けて神聖復活の印を1回組んでください。印が組み終わりましたら、自らの印が光となって、その地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。

＊ オセアニアを祈ります。

- ① オセアニアの人々、大自然、プレートを意識しながら、次のように1回唱えます。

「オセアニアが平和でありますように」



- ② オセアニアの国の平和を祈ります。

祈り方は、国名を見ながら「〇〇国が平和でありますように」と読み上げる、または心の中で祈るなどご自由です。

オーストラリア	ナウル	ソロモン諸島
フィジー	ニュージーランド	トンガ
キリバス	パラオ	ツバル
マーシャル諸島	パプアニューギニア	バヌアツ
ミクロネシア	サモア	

- ③ “神聖なる自分が光を送るのだ” という意識で、オセアニアに向けて神聖復活の印を1回組んでください。印が組み終わりましたら、自らの印が光となって、その地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。

※ その他のすべての地域を祈ります。

- ① 最後に、その他のすべての地域を祈ります。
さまざまな地のプレート上に存在する国の生きとし生けるものすべてが神聖に目覚め、調和するよう意識しながら、次のように1回唱えます。



「その他のすべての地域が平和でありますように」

- ② “神聖なる自分が光を送るのだ”という意識で、その他のすべての地域に向けて神聖復活の印を1回組んでください。印が組み終わりましたら、自らの印が光となって、その地域の人々と大自然、プレートに送り届けられたことを意識します。

4. 「神聖ファースト」の意識を自分の中に刻み込む

- 次の解説を読み、「神聖ファーストの自分」を自分の中に刻み込む静かな時間を持ちます。時間はご自由です。

＊ 解 説 ＊

この行事を通して感じられた“神聖ファーストでいる自分”の感覚をしっかりと自分の中に刻み込みます。そして大元のひびきと一つになった神聖ファーストの自分が、小我の自分を含め、さまざまな形で現われている自分を引き上げ、導いてくれることを確信し、感謝をします。

この行事を通して私たちは、自分自身の大元のエネルギーをこの世界に響かせるように、真剣に祈りました。そこから未来が生み出されていることの感覚を自分自身の中に感じてください。何も感じられないような気持ちがしても、この行事を真剣に行なったその感覚こそが、神聖ファーストの自分であることを自分自身が信じてあげてください。

以上で「神聖の扉を開く行事～新しい時代の幕開け～」
のプログラムは終了です。

ご参加いただき、誠に有難うございました。